

第60回  
野村年金マネジメント研究会  
セミナー

**イノベティブ・アプローチ**  
～長期視点での年金運用の構造変革を目指して～

平素はご高配を賜り誠にありがとうございます。

2018年は、さらなる経済成長と株高への期待と同時に、下振れリスクや各国中央銀行の金融正常化への動きに注目が集まる中で、ボラティリティの高いスタートを切りました。こうした環境下にある今こそ、長期的な視点で、イノベティブなアプローチによる年金運用の変革が求められるのではないのでしょうか。

本セミナーでは、昨年まで日銀審議委員を務めた木内登英氏による今後の金融政策の解説をはじめ、昨今話題の人工知能(AI)の年金運用における応用や、ファクターリターンに着目した債券運用についてご紹介します。そして、長期を見据えた年金ポートフォリオのあり方について、デンソー企業年金基金の浅若常務理事と共に議論いたします。皆様、ご多忙の折かとは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

主な講師:



**木内 登英**  
野村総合研究所  
エグゼクティブ・エコノミスト



**浅若 正識**  
デンソー企業年金基金  
常務理事・運用執行理事

■ 開催日時・会場

日付: **2018年3月28日 (水)**

時間: **13:30~17:00** (開場13:00)

会場: **野村証券 日本橋本社7階ホール**  
東京都中央区日本橋一丁目9番1号  
電話: 03-3211-1811

<アクセス>

- ◇地下鉄 日本橋駅 (B10, C2, C5, D4 出口)  
東京メトロ 銀座線・東西線 都営 浅草線
- ◇地下鉄 三越前駅 (B6 出口)  
東京メトロ 銀座線・半蔵門線



■ 参加対象

年金スポンサー(年金基金、企業の年金関連部門、公的年金・共済)様  
金融機関の自己投資部門(信託銀行、投資顧問、証券会社を除く)様

■ 運営

主催: 野村証券株式会社  
協賛: 野村アセットマネジメント株式会社、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社

■ ご参加登録・お問い合わせ

ご参加登録については、最終ページの申込用紙をご覧ください

野村証券株式会社 フィデューシャリー・サービス研究センター フィデューシャリー・マネジメント部 (担当:小泉)  
〒100-8130 東京都千代田区大手町2-2-2 Tel: 03-6703-3991 Email: pension.seminar@jp.nomura.com

野村年金マネジメント研究会: 野村証券株式会社 フィデューシャリー・サービス研究センターが事務局として運営し、年金スポンサー向けに情報発信することを目的に、セミナーの開催やレポートの発行などを行っております。

## 第60回 野村年金マネジメント研究会セミナー

**イノベティブ・アプローチ**  
～長期視点での年金運用の構造変革を目指して～

13:30-13:35 開会の辞 **大塚 博之** 野村証券株式会社 執行役員  
グローバル・リサーチ、フィデューシャリー・サービス研究センター担当

## [第1部]

13:35-14:25 基調講演 **「日銀総裁人事後の異次元緩和の出口戦略」**  
日本銀行の国債買入れペースは着実に縮小し、現場主導での事実上の金融政策正常化は既に進んでいます。今後はその傾向がより明らかになること、あるいは追加的な措置がとられることによって、長期金利の緩やかな上昇など、金融市場に影響が及んでいくと考えられます。マイナス金利解除など、正式な正常化策に発展していくかどうかについても、総裁人事の影響をふまえて解説します。

**木内 登英** 株式会社野村総合研究所 エグゼクティブ・エコノミスト

(休憩)

## [第2部]

14:35-15:05 講演 **「人工知能（AI）時代の年金運用」**  
近年、人工知能技術の進展と金融業界への応用が急速に進んでいます。本講演では、金融業界における人工知能（AI）の応用の最新事例を概観すると共に、年金運用のサポートに向けた、AIの具体的な応用方法について事例をふまえて紹介します。

**高橋 亨** 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 コンサルタント

15:05-15:35 講演 **「非時価総額加重型のグローバル債券運用」**  
国内債券運用の代替の一つとして、為替ヘッジ付きのグローバル債券運用が挙げられます。その中でも、近年、時価総額加重型指数にとらわれない債券運用が注目されています。本講演では、その一例として、ファクターリターンに着目した運用について説明し、その特徴やファンド選択の留意点などについても解説します。

**高橋 克典** 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 シニアコンサルタント

(休憩)

## [第3部]

15:55-16:55 パネルディスカッション **「長期を見据えたポートフォリオの構造変革」**  
好調な市場環境を受けて、運用利回りが改善した年金基金が増えています。さらにリスク性資産の価格が上昇する期待感がある一方、多くの資産クラスで割高感も指摘されています。超長期を見据えたポートフォリオを構造変革中のデンソー企業年金基金様に、運用の専門家も交えて、収益率の底上げと下振れリスクの抑制方法について伺います。

パネリスト:

**浅若 正識** デンソー企業年金基金 常務理事・運用執行理事

**浦壁 厚郎** 野村アセットマネジメント株式会社 運用部 マルチアセットグループ CIOオフィス  
シニア・ポートフォリオ・マネージャー

モデレーター:

**大塚 研吾** 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部  
企業年金コンサルティング・グループリーダー

16:55-17:00 閉会の辞 **荻島 誠治** 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部長

本案内に記載のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行う場合があります。



**木内 登英 (Takahide Kiuchi)**

株式会社野村総合研究所 エグゼクティブ・エコノミスト

1987年に野村総合研究所に入社後、経済研究部・日本経済調査室(東京)に配属され、それ以降、エコノミストとして職歴を重ねた。1990年に野村総合研究所ドイツ(フランクフルト)、1996年には野村総合研究所アメリカ(ニューヨーク)で欧米の経済分析を担当。2004年に野村証券に転籍し、2007年に経済調査部長兼チーフエコノミストとして、グローバルリサーチ体制下で日本経済予測を担当。2012年に内閣の任命により、日本銀行の最高意思決定機関である政策委員会の審議委員に就任し、金融政策及びその他の業務を5年間担った。



**高橋 亨 (Toru Takahashi)**

野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 コンサルタント

2008年東京工業大学大学院社会理工学研究科卒業後、日本生命保険相互会社入社。国内債券運用に従事し、国債・地方債・事業債および証券化商品への投資とマクロ経済分析を担当。その後、債券・株式運用の運用者リサーチや不動産ファンドオブファンズ運用に従事。2015年野村証券入社。フィデューシャリー・マネジメント部にて企業年金向け運用コンサルティングおよび年金運用に関するリサーチを行う。最近の主なリサーチレポートは「ダイレクトレンディングについて」(Fiduciary Research、2017年)等。



**高橋 克典 (Katsunori Takahashi)**

野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 シニア・コンサルタント

2009年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、野村証券入社。主に債券・為替・デリバティブのマーケティング業務に従事。2012年に野村アセットマネジメント出向。運用部にて主にクレジット・証券化商品・ハイブリッド証券の運用や分析調査を担当。その後、株式オプション戦略ファンドの運用に従事。2017年より、野村証券フィデューシャリー・マネジメント部にて企業年金向け運用コンサルティングおよび年金運用に関するリサーチを行う。最近の主なレポートは「非時価総額加重型のグローバル債券運用」(Fiduciary Research、2017年)等。



**浅若 正識 (Masanori Asawaka)**

デンソー企業年金基金 常務理事・運用執行理事

1984年 慶応義塾大学経済学部卒業後、日本電装(現:デンソー)入社。事業部経営企画、原価企画、財務(資金運用・調達・為替・キャッシュマネジメント構築等)、税務、IR、決算・IFRS導入、資本政策等担当、欧州統括会社(オランダ)、経理部主計室長、監査部内部統制室長(Sox法導入)、経理部長を経て2015年6月より現職。2017年4月より企業年金連合会愛知部会長。



**浦壁 厚郎 (Atsuo Urakabe)**

野村アセットマネジメント株式会社 運用部 マルチアセットグループ CIOオフィス  
シニア・ポートフォリオ・マネージャー

2004年 慶応義塾大学大学院商学研究科修士課程修了後、野村総合研究所入社(コンサルティング事業本部)。2007年より、同社・金融ITイノベーション研究部にて、資産運用に関する各種調査および資産運用業界の調査・コンサルティング業務に従事。2017年より、野村アセットマネジメント(マルチアセットグループ)にてクライアント・ソリューション、事業開発等の業務に従事。



**大塚 研吾 (Kengo Otsuka)**

野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 企業年金コンサルティング・グループリーダー

2004年神戸大学経営学部卒業後、日本生命保険相互会社入社。国内株式のトレーディングやアナリストに従事。2008年野村証券入社。フィデューシャリー・マネジメント部にて企業年金向け運用コンサルティングに従事。2016年4月より現職。専門は、リスクファクター・アプローチによるポートフォリオ構築や、リスク管理手法に関する分析および導入支援。

# 参加申込書

## 第60回 野村年金マネジメント研究会セミナー

2018年3月28日(水) 野村証券日本橋本社7階ホール(東京・中央区)

申込方法: ①オンライン申込み: <http://nenkin.nomura.co.jp/public/seminar.html>  
 ②ファクス申込み: 下記に必要事項をご記入の上、ファクスにてお送りください。  
 ※登録手続き完了後、受講票をE-mail (もしくはFAX)にてお送りしますので、当日は受講票をお持ちください。

参加対象: 年金スポンサー(年金基金、企業の年金関連部門、公的年金・共済)様  
 金融機関の自己投資部門(信託銀行、投資顧問、証券会社を除く)様  
 ※上記以外の方はご参加いただけません。

申込締切: 2018年3月26日(月)  
 ※お申込多数の場合早めに締め切らせていただく場合がございます。お早めにお申込みください。

参加費: 無料

▶ 記入欄: すべての欄にご記入ください。種別には✓をお付けください。

ふりがな 名前			
会社・団体名			
所属部署・役職			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail	※受講票をe-mailにて送りますので必ずご記入ください。アドレスをお持ちでない場合はFAX番号をご記入ください。		
種別 ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 厚生年金基金 <input type="checkbox"/> 確定給付型企業年金 (基金型) <input type="checkbox"/> 確定給付型企業年金 (規約型)	<input type="checkbox"/> 確定拠出型企業年金 <input type="checkbox"/> 公的年金・共済 <input type="checkbox"/> 金融機関の自己投資部門	<input type="checkbox"/> 業界団体 <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> その他

▶ 通信欄: ご意見、ご要望、事務局への連絡事項等があればお書きください。

【お読みください】 お申込の際は下記事項にご同意の上、本申込書をお送りいただけますようお願いいたします。

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、野村証券株式会社および本セミナー協賛の野村アセットマネジメント株式会社、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社にて共有し、野村証券および協賛会社が、自社および自社が協賛するセミナー、自社の取扱い商品の勧誘・販売・運用およびそれらに関するサービスのご案内を行うための他、自社の利用目的の範囲内で利用をさせていただきます。なお、野村証券および協賛企業における個人情報の利用目的の詳細は、下記をご覧ください。また野村証券から本セミナーのプログラムに記載されている講師ならびにその所属法人に対し、お客様が申込書に記載された個人情報を参加者確認のために提供する場合がございます。予めご了承ください。

- 野村証券 <http://www.nomura.co.jp/>
- 野村アセットマネジメント <http://www.nomura-am.co.jp/>
- 野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー <http://www.nfirt.co.jp/>

## 申込みFAX 送信先 03-6703-3981

野村年金マネジメント研究会 セミナー事務局(野村証券フィデューシャリー・マネジメント部)宛 [年Web]